

OS アドバンティシンポジウム ポスター講演募集

移動ロボットや自動化ビークル（移動体）は、搬送ロボット、農業ロボット、サービスロボット、福祉、防犯・保安ロボット、レスキューロボット、I T Sにおけるロボットカーなど、様々な分野に浸透し、進化を続けています。ADVANTY(ADvanced VehicleAutomation by New Technology)シンポジウムは様々な分野の研究者・技術者が集い、各種移動体およびそれらに関連するセンシング、コントロール、システム、情報通信、環境、安全、ビジネスに関する相互の情報提供と研鑽を進めることで、当該分野の発展に寄与することを目的として、ビークルオートメーション研究会が主催するシンポジウムです。アドバンティシンポジウムは2000年に第1回目を開催し、今年で13回目を迎えますが、その前身は日本自動制御協会（現システム制御情報学会）主催のビークルオートメーションシンポジウム(1978～1987年)、ビークルオートメーション技術研究会主催のアドバンティシンポジウム(1988～1999年)で、約35年間の長期に渡って当該分野をリードしています。

ポスター講演

アドバンティシンポジウム2014では、上記に関連したポスター講演を下記の通り募集します。多くの方からの応募をお待ちしております。なお、採否については実行委員会で決定します。本ポスター講演はショットガンセッション形式で行われます。なお、本セッションで優れた講演を行った発表3件に対して、表彰を行います。

【ショットガンセッションとは】

ショットガンセッションは、各発表者1分の口頭発表を行った後、それぞれのポスターの前で議論を深めるセッションです。

【スケジュール】第23回 交通・物流部門大会 TRANSLOG 2014と同様

8月4日：アブストラクト申込み締め切り

講演発表採択のお知らせ：9月初旬予定

プログラム公講演：9月中旬予定

原稿提出締切：10月14日（火）

講演申し込み、原稿提出は日本機械学会、交通物流部門大会 TRANSLOG 2014と同様です。

TRANSLOG HP: <http://www.jsme.or.jp/conference/tldconf14/index.html>

OS 10 アドバンティシンポジウムでお申込みください。

ポスターセッション申込み後以下にもご連絡ください。

- (1) 発表題目：
- (2) 著者名（ふりがな）と所属：
(発表者には氏名の前に丸印をお付け下さい。)
- (3) 連絡者の氏名、所属、住所、電話、FAX、EMAIL

大阪産業大学 金子哲也 e-mail: kaneko@tm.osaka-sandai.ac.jp

【発表の概要】

口頭発表（各発表者 1 分）

発表は事前にご提出いただいた口頭発表用 PDF ファイルを使って行います。口頭発表は、各発表者 1 分で行って頂き、発表が 1 分を超えた場合は、次の発表者に移りますので、あらかじめご了承ください。

ポスター発表(60 分)

（1）ポスター発表方法と流れ

口頭発表が終了した後、発表者は各自のポスター前にて聴講者と共に議論を深めてください。なお、討論時間は 60 分です。

（2）ポスター発表用資料の作成及び掲示方法について

各発表者用の掲示用パネルの大きさは、幅 910mm×高さ 1820mm です(パネルならびに掲示用のテープは、事務局にて用意します)。

ポスターの背景、デザイン、フォント等は自由です。ポスター用紙の大きさ、枚数、種類は問いませんが、上記に示したパネル内に収まる範囲でお願いします。なお、ポスターは、事務局が指定した時間内に掲示して下さい。設置箇所の詳細は、当日会場でご連絡致します。